

法人内で活動する各種常置委員会の取り組み

法人内に設けられている、9つの「常置委員会」をご紹介します。各部署代表の職員が意見を出し合い、法人全体でよりよい支援を目指した活動を行っています。



■人財育成委員会

介護に関することや対人援助の方法、福祉にかかる様々な制度などの研修会を通して、職員のスキルアップを図るなど、福祉の理解を深めた、よりよい人財を育てる為の活動を行っています。人は「財(たから)」!の観点から「人材」ではなく「人財」の文字を使っています。



■広報委員会

法人の活動をたくさんの方に理解して頂けるように様々な方法でPR活動を行っています。
・どなたでも、見やすく分かりやすい、新しい法人パンフレットを鋭意作成中です。
・「ふれあいだより」を年4回発行し、新人職員や施設の行事などを紹介しています。
・ホームページを開設し、法人の紹介やブログでの活動報告やメールによる、ご家族様との連絡調整も行っています。



■感染対策委員会

ご利用者様には、感染症に対する抵抗力が弱い方が多くいらっしゃるから、早期の発見と、早期の対策が必要です。学習会を開催し、事業所毎に感染対策セットを完備するなど、日頃から感染症を予防する体制を整え、感染対策を実施することで、万が一の感染症発症時には被害を最小限にとどめられるよう努めています。



■地域福祉推進委員会

地域に根差した法人の実現に向けて、施設周辺のクリーン活動、ふれあい夏祭りや学習会の企画、地域イベントへの作品展示等の取り組みを行っています。そういった地域機関や住民の方々と、交流や共同の取り組みを通して、地域福祉の理解を共に進め、積極的な社会貢献を果たしています。

■防災対策委員会

災害発生時、福祉施設はご利用者様や地域住民の方々の安全を守る役割を担っています。被害を少なくするためには、日頃から防災対策をしておくことが大切となることから、地域の方も交えた防災訓練や、非常食の備蓄・管理を行うなど様々な災害に備え、災害への対応能力を高める活動を行っています。



■法人ボランティア委員会

現在法人内では、身の回りのことへの介護補助、外出支援、喫茶コーナーの運営、散髪や園芸など、多方面でボランティアの方にご支援を頂いています。こうした各種活動の調整や、交流会や学習会等の企画を通して、ボランティアの方の持ち味が発揮され、又、いきいきとした活動が行えるようなサポート作りを目指しています。法人理念を実現するための大切なパートナーとして、常に尊敬と感謝の気持ちを持って、積極的にボランティアの受け入れを進め、多様な方々との交流を行っています。

■ハラスメント対策委員会

人間尊重の姿勢から、職員やご利用者様に関する、セクシャルハラスメントの実態を検証し、誰もが快く働ける職場づくり、又、快く利用できる環境作りを目指した活動を行っています。被害についての相談窓口として、必要に応じた対処方法を検討する役割も担っています。



■権利擁護・虐待防止委員会

ご利用者様の権利や尊厳を侵害する虐待や不適切なケアの発生を防止し、より良いサービスをご提供することを目的に、学習会の企画・実施(年2回)や職員の意識調査など、法人職員への教育・啓発活動を行っています。



■労働安全衛生委員会

職員が安全で心身ともに健全に働けるよう、職場環境を整え、労働条件を改善していくための活動を行っています。職員を危険や健康被害から守るために機械や危険物等を規制し、健康診断やストレスチェックを行うなど労働災害を防ぐ対策を図っています。



ふれあいだより

平成26年
2014
11月号

発行元:社会福祉法人ふれあい共生会
〒546-0023
大阪市東住吉区矢田6丁目8番7号
TEL 06-6699-1900
FAX 06-6699-1990

http://www.karan.or.jp ■花嵐www.karan.or.jp/age_info/ ■もくれんwww.karan.or.jp/handicap_info/

今年度の中途採用者職員紹介です!!

中途採用!? でも気持ちは新人!!

早く先輩たちに~追いつけ! 追い越せ~!

先の「ふれあいだより」6月号では、今年4月に新採用となった職員をご紹介いたしましたが、今回はそれ以降に採用となった4名をご紹介させていただきます。現在彼らは特養ともくれんの介護職員として日々奮闘しています。Fight~ガンバレ~!!



■部署...特養4階
■氏名...泉野弘志(36)
■趣味...読書、ランニング
■小学校時代の夢...正義の味方

「もし!自分が今の福祉の道に進んでいなかったら」私はラジオ番組の制作スタッフに興味があります。私は普段の生活の中で、よくラジオを聴いています。ラジオの魅力は、何か作業をしながら聴けることもありテレビとは違う独特の温かみを感じられます。ラジオのDJ(アナウンサー)の巧みな話術で、自分が知らないジャンルや年代の曲に出会える新しい発見も魅力的です。福祉の現場では私がお利用者様の魅力を引き出せるような職員になりたいです。

■部署...特養3階
■氏名...和田大器(17)
■趣味...友達と遊ぶこと
■小学校時代の夢...野球選手

「今後の夢」母が介護の仕事をしているので、私も見習っています。なかなかヤリガイがある仕事だと思っています。ご利用者様をお世話して差し上げるのは大変だけれども、喜んで頂けるのが私の生きがいになります。これからもずっとこの仕事を続けたいと思っています。また11月には介護の資格を取りに行くので頑張りたいと思います。そして、これからも経験をたくさん積んで、大勢のご利用者様に喜んで頂けるような人になりたいです。

■部署...特養2階
■氏名...島津義光(29)
■趣味...ドライブ
■小学校時代の夢...バスケットボール選手

「今後の夢」身近な一番の夢は、「訴えの出来にくい」ご利用者様の「訴え」をしっかり汲み取れるようになります。次にあと二年後に受験資格のあるケアマネジャーにもチャレンジしていきたいです。個人的なところでは8ヶ月の息子の成長を楽しみにし、今後は家族みんなそろって出かけられるようなワンボックスの車も購入していきたいです。プライベートが充実するためにも、まずは花嵐の職員として一人前になれる様、しっかり頑張っていきます。

■部署...生活介護
■氏名...坂口光(22)
■趣味...買い物
■小学校時代の夢...ケーキ屋さん

「今後の夢」私の今後の夢は、作業療法士になりたいと思っています。そのために今、専門学校に通っています。私は人と関わることで「笑顔になったり」「元気になったり」することに対して魅力を感じています。私自身も今まで出会ってきた人や、今後出会う人達に笑顔や元気を与えていけるような人になりたいです。そのために今から、自分なりに何事にも全力で一生涯頑張っていきたいと思っています。これからも宜しくお願い致します。

あれ??! なんだかへん?? おなじ顔が! ひょっとして・・・(´o´)こたえはどこかのページに!!



行事紹介

8月 8月 8月 ふれあい夏祭り

今年の「第11回ふれあい夏祭り」は実施して以降、初の雨天実施となりました。関係者一同ぎりぎりまで好天を祈りましたが、その思いも天に届かず、急遽施設の1階フロアを使ってすることに。野外とは違い狭さの不自由はありましたが、みんなで協力しとても思い出に残る楽しい祭りになりました。



映像による打ち上げ花火も大成功!



盆踊り大会

和太鼓コンサート



子ども達が一生懸命太鼓を叩く姿に感動が湧き出した!! 我々、介護や支援の仕事をしている人間にとって、ご利用者様の笑顔に出会えることは、この上なく幸せで自分の選んだ仕事に「やりがい」と「誇り」を感じる瞬間です。今回は地域の和太鼓チーム「夢幻」の皆様にて養のフロアで魂のこもった演奏を披露して頂きました。



9月 消防訓練



敬老会



特養では今年もフロアごとに工夫を凝らした職員手作りの敬老会で、ご利用者様のご長寿をお祝い致しました。食事サービス科からは、お年寄りの皆さまが大好きな「天ぷら」「お造り」「お赤飯」などを盛り込んだ祝い膳をご提供させて頂きました。

高齢デイサービスでは一週間通して敬老会を行い、全てのご利用者様をお祝い致しました。旬の食材を使ったバイキング料理や、地域のボランティアの皆さまもご参加いただき、ご利用者様も大満足されていました。



前回の7月号発行以降、法人内外で実施した様々な行事をご紹介いたします。日常の雰囲気とは一転、ご利用者様の驚きと感動の様子をご覧ください。

もくれんのお引越し!!



- 1F ・生活介護
 - 2F ・生活支援型
 - ・相談支援事業
 - ・放課後等
- デイサービス



場所が変わってからは、毎回「将棋」や「オセロ」ができてうれしい!!



とっても広くなってゆったりスペース! 寝られるようになったのがイネ!!



事務所も広々として快適

トピックス

私の「手芸作品」!!

ハナキリンをご利用されている若本美紀さん♡日頃から手芸をするのが大好きで今回はこの↓自信作をご紹介します。



寒～い冬でも!!

11月に入り急に寒くなりました。でも花嵐の高齢デイサービスは、いつも明るくポカポカ陽気♪職員一同「真心こもった暖かいサービス」をご用意して、皆様をお待ちしております。

昔懐かしい「紙芝居」に子どもの頃の記憶がよみがえる♪戦後の昭和、子ども達の娯楽と言えば紙芝居。自転車で乗った紙芝居のおじさんが、地域の広場にやってきては、駄菓子売りながら「青鼻」を垂れた子ども達に「黄金バット」や活劇物の紙芝居を見せたものです。そんな懐かしい昔娯楽を花嵐で披露してくださっているのが、地域のNPO法人「リカバリーハウスいちご」のメンバーさんたち。毎回趣向を凝らした手作りの紙芝居をご利用者様達は、とっても楽しみにしております。



さようなら～ 軽ワゴン～

今から約20年前、花嵐が設立されしばらく経ったころ、この「軽ワゴン」が施設に届いた。当時大きめのリフト車は荷台が配備されていたが、小回りが利いて車イスごと搬送出来たのはこの車だけ。「届いた日はどれだけ嬉しかったことか」と当時の思い出を熱く語ってくれた施設長は、最後まで名残惜しそうに見送っていました。

